

別紙2

目標達成計画

事業所名 グループホームえくせる作成日: 平成21年10月21日

目標達成計画は、自己評価及び外部評価結果をもとに職員一同で次のステップへ向けて取り組む目標について話し合います。
 目標が一つも無かったり、逆に目標をたくさん掲げすぎて課題が焦点化できなくならないよう、事業所の現在のレベルに合わせた目標水準を考えながら、優先して取り組む具体的な計画を記入します。

【目標達成計画】					
優先順位	項目番号	現状における問題点、課題	目標	目標達成に向けた具体的な取組内容	目標達成に要する期間
1	13・36～38関連	より安全で安心して利用者様に生活していただくために職員一人ひとりのスキルを高める必要がある。	計画的な勉強会や研修に参加し、スキルを高める。	定期的な勉強会・話し合いを持ち、少しずつスキルを高めていく。特に言葉遣いについては、職員同士お互いに注意しあえる土壌を作っていく。	3ヶ月
2	33	終末期の対応について、全職員で事業所の対応を共有化を図り、統一した介護にあたらない。	終末期の対応についての指針の見直し・確認と共有化を図る。	原案を作成し、職員間での話し合いを重ね、事業所としての方針・対応を共有化していく。	3ヶ月
3	35	災害対策は、繰り返し何度も検討・訓練を行わなければならない。	災害時の利用者様の安全の確保とそれに向けての職員訓練	消防署や地域の方々の協力をいただき訓練を実施していく。	3ヶ月

注) 項目の欄については、自己評価項目のNo.を記入して下さい。項目数が足りない場合は、行を挿入して下さい。